

パプリカ通信 令和5年 vol.2

和田小学校PTA
教養委員会家庭教育学級



今回のパプリカ通信は、第2講座から第4講座の様子をお伝えします。

第2回講座 7月7日(金)

人権教育合同講座

松井公民館ホールにて、国立ハンセン病資料館事業部社会啓発課の方による、テーマ「ハンセン病と人権侵害」の公演が開かれました。ここでは、参加された方の感想を一部ご紹介いたします。

- ① ハンセン病について、くわしくしらなかったため、患者がどのように収容され、どのように差別されて扱われてきたのか、理解できた気がするが、ほんの一部でしかないと思った。資料館に行って、展示物、患者本人が伝えたい事(伝えなかった事)を見て、聞いて、感じて、人権侵害がどれほど酷いものだったのか、国が国民がしてきた事をもっと理解すべきだと思った。
- ② ハンセン病について、強制隔離され、隔離されていた時の状況などのお話を聞きました。どのように差別が生まれるのかや、事実をきちんと学び、自分でしっかり考えていかなければと、改めて思う講座になりました。人権の事について、普段考える事がほとんどないので、良い機会をありがとうございました。
- ③ 学生の頃からハンセン病という言葉は知っていて東村山に施設があることも知ってはいましたが実際に詳しく話を聞いたのは今回が初めてでした。コロナ禍を経験したからこそよりこの問題が身近に感じました。どの時代も人権侵害はゼロにはならない、最大の悲劇は善人の無関心や沈黙なんだと痛感させられました。この3年で正義を振りかざして人権侵害をしたことにも気づかない無知な大人達に是非見てもらいたいと強く思いました。時間を作って資料館にも足を運ぼうと思います。

第3回講座 7月21日(金)

テーマパークダンス講座

夏休みの初日、柳瀬公民館ホールにて行いました。
しっかり準備運動を行い、熱中症対策のため、こまめに水分補給と休憩を取りながら、子供たちと一緒に楽しく汗をかきました。





●参加した方々の声●

- ・暑い日が続いていましたが、エアコンの効いているホールで思い切り楽しめました。
- ・普段運動しない私でも、子供と楽しく参加できてよかったです。
- ・講師の先生が楽しい方で、とても分かりやすく教えてくださりとても良い時間でした。

みんなが知ってるあのダンスを親子で踊って夏休みのいい思い出になりました！！

第4回講座 9月1日(金)

給食講座・試食会

毎日子供たちがおいしくいただいている給食がどのように作られているか、和田小の栄養士・黒澤先生に教えていただきました。

栄養面、衛生面、食材の選定などいろいろ管理しなくてはいけないものがある中で、朝早くから子供たちが食べやすいように食材を切り、味付けも工夫されていることを知りました。また、給食室の様子や一日の流れについての説明、実際に使用している道具を紹介していただきました。

そのあとは、子供たちと同じメニューを試食させていただきました。この日は、防災の日ということもあって、アルファ米のご飯に、マーボーナスとチョレギサラダ、梨でした。



●参加した方々の声●

- ・給食室の中や作る様子などを初めて知り、給食の有り難さが増しました。
- ・給食に多くの時間と手間がかけられていることが分かり、大変勉強になりました。
- ・子どもが給食なんでも美味しいと言っていたのを、実感する事が出来ました。
- ・子供達が食べる物を食べれる機会が無いので、率直にとっても嬉しかったです。

毎回、参加した方々からたくさんの感想をいただいております。

一部しか紹介できず申し訳ありません。

参加していただいた皆様、アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

☆今後の講座予定はこちらです☆

第5回 9月21日(木) 実技講座(ロストフラワー ハーバリウムボールペン)

第6回 10月24日(火) 子育て支援講座(子供に伝える性教育)

第7回 11月16日(木) 実技講座(作業療法とイニシャルチャームづくり)

第8回 12月 講話&閉講式(校長先生・元保育園園長 進藤先生の講話)